

新版

どんなときどう使う
日本語表現文型500

日语句型 地道表达 500例

友松悦子 宮本淳 和栗雅子 著

中・上級

- 日本語能力試験N1~N3の重要表現を網羅
- 各課の「知っていますか」「使えますか」で、今の知識をまず確認
- 機能別・レベル別に表現文型を整理
- 課末の「練習問題」で知識を運用に結びつける!



大连理工大学出版社
DALIAN UNIVERSITY OF TECHNOLOGY PRESS

「改訂版 どんなときどう使う日本語表現文型 500」

友松悦子、宮本淳、和栗雅子 著

“KAITEIBAN DONNA TOKI DOTSUKAU NIHONGO HYOGEN BUNKEI 500”

by Etsuko Tomomatsu, Jun Miyamoto, Masako Wakuri

Copyrights © 2013 Etsuko Tomomatsu, Jun Miyamoto, Masako Wakuri, ALC Press Inc.

All rights reserved.

This edition is published by arrangement with ALC Press Inc., Tokyo
through Tuttle-Mori Agency, Inc., Tokyo.

The Original Japanese edition was published by ALC Press Inc.

著作权合同登记号:06—2013 年第 235 号

版权所有·侵权必究

图书在版编目(CIP)数据

新版日语句型地道表达 500 例 / (日) 友松悦子,
(日) 宫本淳, (日) 和栗雅子著. — 大连: 大连理工大学出版社, 2014. 3

原书名: 改訂版 どんなときどう使う日本語表現文型 500

ISBN 978-7-5611-8912-2

I. ①新… II. ①友… ②宫… ③和… III. ①日语—
句型 IV. ①H364.3

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2014)第 031607 号

出版发行: 大连理工大学出版社有限公司
(地址: 大连市软件园路 80 号 邮编: 116023)

印刷: 辽宁省印刷技术研究所

幅面尺寸: 185mm×260mm

印 张: 16.25

字 数: 375 千字

出版时间: 2014 年 3 月第 1 版

印刷时间: 2014 年 3 月第 1 次印刷

责任编辑: 宋锦绣 张 凡

封面设计: 对岸书影

责任校对: 孙健淞 杨 波

ISBN 978-7-5611-8912-2

定 价: 33.00 元

发 行: 0411-84708842

邮 购: 0411-84703636

传 真: 0411-84701466

E-mail: dutp@dutp.cn

URL: http://www.dutp.cn

はじめに……3

本書の目的……8

本書をお使いになる方々へ
……8

- 1 本書の特徴と方針
- 2 各課の構成

記号について……11

本書を使って学習する方々へ
……11

接続の形について……12

1 行為の対象 こうい たいしやう ～について／～に対して……13

Objects of Action
动作行为的对象
동작의 대상

2 目的・手段・媒介 もくてき しゆだん ばいかい ～ように／～によって……18

Purpose / Means / Media
目的、手段、媒介
목적 / 수단 / 매개

- I 目的 II 手段・媒介

3 起点・終点・限界・範囲 きてん しゆうてん げんかい はんい ～をはじめ／～にわたって
……24

Starting and Ending Points / Limits / Range
起点、终点、界限、范围
기점 / 종점 / 한계 / 범위

4 時点・場面 じてん ばめん ～に際して／～において……32

Time and Place of Action
动作的时间，场合
시점 / 장면

5 時間的同时性・時間的前後関係 てきどうじせい ぜんごかんけい ～たとたん／～うちに
……38

Concurrent Actions / Sequential Actions
动作同时发生，动作先后发生
시간적 동시성 / 시간적 전후관계

- I 時間的同时性 II 時間的前後関係

6 進行・相関関係 しんこう そうかんかんけい ～一方だ／～につれて……49

Progressive Actions / Correlations
动作的进行，动作之间的关系
진행 / 상관관계

- I 進行 II 相関関係

7 付帯・非付帯 ふたい ひ ～ついでに／～ぬきで……56

With / Without
付帯，不付帯
부대 / 비부대

8 限定 げんてい ～に限り……61

Limiting Conditions
限定
한정

9 非限定・附加 ひげんてい ふか ~ばかりでなく/~上に……66

Non-limitation / Additions

非限定, 附加

비한정 / 부가

I 非限定 II 附加

10 比較・程度・対比 ひかく ていど たいひ ~くらいなら/~どころか……75

Comparison / Degree / Contrast

比較, 程度, 対比

비교 / 정도 / 대비

I 比較・程度 II 対比

11 判断の立場・評価の視点 はんだん たちば ひょうか してん ~にとって/~にしては……87

Standpoint of Judgment / Viewpoint of Evaluation

判断的立場, 评价的视点

판단의 입장 / 평가의 시점

I 判断の立場 II 評価の視点

12 基準 きじゆん ~に基づいて……96

Basis of Action

基準

기준

13 関連・対応 かんれん たいおう ~に応じて/~をきっかけに……102

Dependency / Correspondence

关联, 对应

관련 / 대응

14 無関係・無視・例外 むかんけい むし れいがい ~を問わず/~はともかく……109

Unrelated Conditions / Exceptions

无关, 无视, 例外

무관계 / 무시 / 예외

15 例示 れいじ ~とか~とか……116

Giving Examples

举例

예시

16 ^{ていど} ^{きょうちよう} 程度の強調 ~さえ/~こそ……123

Emphatic Expressions

对程度的强调

강조

強調 I 強調 II

17 ^{わだい} 話題 ~というのは……132

Topics

话题

화제

18 ^{ぎやくせつ} ^{じようほ} 逆接・讓步 ~ものの/~とはいうものの……139

Contradiction / Concession

逆接, 让步

역접 / 양보

19 ^{げんいん} ^{りゆう} 原因・理由 ~ばかりに/~からには……149

Causes / Reasons

原因, 理由

원인 / 이유

原因・理由 I 原因・理由 II

20 ^{かていじようけん} ^{かくていじようけん} 仮定条件・確定条件 ~としたら/~となると……163

Hypothetical Conditions / Definite Conditions

假定条件, 确定条件

가정조건 / 확정조건

21 ^{ぎやくせつ} ^{かていじようけん} 逆接假定条件 ~たところで……172

Adversative Hypothetical Conditions

逆接假定条件

역접의 가정조건

22 ^{ふかのう} ^{かのう} ^{こんなん} ^{ようい} 不可能・可能・困難・容易 ~ようがない/~^う得る……178

Impossibility / Possibility / Difficulty / Easiness

不可能, 可能, 困难, 容易

불가능 / 가능 / 곤란 / 용이

23 ^{けいこう} ^{じようたい} ^{ようす} 傾向・状態・様子 ~がち/~だらけ/~げ……184

Tendency / Condition / Appearance

倾向, 状态, 情况

경향 / 상태 / 모습

I 傾向・状态 II 様子

24 経過・結末 ^{けい か} ^{けつまつ} ^{しだい} ~あげく／～次第だ……192

Process / Conclusion

经过, 结果
경과 / 결말

I 経過 II 結末

25 否定・部分否定 ^{ひ てい} ^{ぶ ぶん} ~はずがない／～わけではない……203

Negatives / Partial Negatives

否定, 部分否定
부정 / 부분부정

I 否定 II 部分否定

26 伝聞・推量 ^{でん ぶん} ^{すいりょう} ~ということだ／～かねない……212

Conveying Information / Expressing Certainty and Uncertainty

传闻, 推測
전문 / 추량

I ^{でんぶん} 伝聞 II ^{すいりょう} 推量

27 心情の強調・避けられない心情や行動 ^{しんじょう} ^{きょうちょう} ^さ ^{こうどう} ~てたまらない／～ざるをえない……219

Emphasizing Feelings / Compulsion

强调某种感情, 不得不作的事情或那时的感情
감정의 강조 / 피할 수 없는 심정과 행동

28 誘い・勧め・注意・禁止 ^{さそ} ^{すす} ^{ちゅうい} ^{きんし} ~こと／～ものだ／～べきではない……228

Invitations / Advice / Warnings / Prohibitions

邀请, 建议, 提醒, 禁止
권유 / 추천 / 주의 / 금지

29 主張・断定的評価 ^{しゅちょう} ^{だんていてきひょうか} ~にはかならない／～にきまっている……234

Assertion / Assertive Evaluation

主张, 判断性的评价
주장 / 단정적 평가

30 感嘆・願望 ^{かんとん} ^{がんぼう} ~ことに／～たいものだ……240

Exclamatory Expressions / Expressing Wishes

感叹, 愿望
감탄 / 희망

索引(50音順) ……248

練習問題の解答……256

参考文献……259

新版

どんなときどう使う
日本語表現文型500

日语句型 地道表达 500例

友松悦子 宫本淳 和栗雅子 著

中·上级



大连理工大学出版社
DALIAN UNIVERSITY OF TECHNOLOGY PRESS

「改訂版 どんなときどう使う日本語表現文型 500」

友松悦子、宮本淳、和栗雅子 著

“KAITEIBAN DONNA TOKI DOTSUKAU NIHONGO HYOGEN BUNKEI 500”

by Etsuko Tomomatsu, Jun Miyamoto, Masako Wakuri

Copyrights © 2013 Etsuko Tomomatsu, Jun Miyamoto, Masako Wakuri, ALC Press Inc.

All rights reserved.

This edition is published by arrangement with ALC Press Inc., Tokyo through Tuttle-Mori Agency, Inc., Tokyo.

The Original Japanese edition was published by ALC Press Inc.

著作権合同登记号:06-2013年第235号

版权所有・侵权必究

图书在版编目(CIP)数据

新版日语句型地道表达 500 例 / (日) 友松悦子,
(日) 宫本淳, (日) 和栗雅子著. — 大连: 大连理工大学出版社, 2014. 3

原书名:改訂版 どんなときどう使う日本語表現文型 500

ISBN 978-7-5611-8912-2

I. ①新… II. ①友… ②宫… ③和… III. ①日语—
句型 IV. ①H364.3

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2014)第 031607 号

出版发行:大连理工大学出版社有限公司

(地址:大连市软件园路 80 号 邮编:116023)

印刷:辽宁省印刷技术研究所

幅面尺寸:185mm×260mm

印张:16.25

字数:375千字

出版时间:2014年3月第1版

印刷时间:2014年3月第1次印刷

责任编辑:宋锦绣 张凡

封面设计:对岸书影

责任校对:孙健淞 杨波

ISBN 978-7-5611-8912-2

定价:33.00元

发行:0411-84708842

邮购:0411-84703636

传真:0411-84701466

E-mail:dutp@dutp.cn

URL:http://www.dutp.cn

はじめに……3

本書の目的……8

本書をお使いになる方々へ
……8

- 1 本書の特徴と方針
- 2 各課の構成

記号について……11

本書を使って学習する方々へ
……11

接続の形について……12

1 行為の対象 こうい たいしやう ～について／～に対して……13

Objects of Action
动作行为的对象
동작의 대상

2 目的・手段・媒介 もくてき しゆだん ばいかい ～ように／～によって……18

Purpose / Means / Media
目的、手段、媒介
목적 / 수단 / 매개

- I 目的 II 手段・媒介

3 起点・終点・限界・範囲 きてん しゆうてん げんかい はんい ～をはじめ／～にわたって
……24

Starting and Ending Points / Limits / Range
起点、终点、界限、范围
기점 / 종점 / 한계 / 범위

4 時点・場面 じてん ばめん ～に際して／～において……32

Time and Place of Action
动作的时间，场合
시점 / 장면

5 時間的同时性・時間的前後関係 てきどうじせい ぜんごかんけい ～たとたん／～うちに
……38

Concurrent Actions / Sequential Actions
动作同时发生，动作先后发生
시간적 동시성 / 시간적 전후관계

- I 時間的同时性 II 時間的前後関係

6 進行・相関関係 しんこう そうかんかんけい ～一方だ／～につれて……49

Progressive Actions / Correlations
动作的进行，动作之间的关系
진행 / 상관관계

- I 進行 II 相関関係

7 付帯・非付帯 ふたい ひ ～ついでに／～ぬきで……56

With / Without
付帯，不付帯
부대 / 비부대

8 限定 げんてい ～に限り……61

Limiting Conditions
限定
한정

9 非限定・附加 ひげんてい ふか ~ばかりでなく/~上に……66

Non-limitation / Additions

非限定, 附加

비한정 / 부가

I 非限定 II 附加

10 比較・程度・對比 ひかく ていど たいひ ~くらいなら/~どころか……75

Comparison / Degree / Contrast

比較, 程度, 對比

비교 / 정도 / 대비

I 比較・程度 II 對比

11 判断の立場・評価の視点 はんだん たちば ひょうか してん ~にとって/~にしては……87

Standpoint of Judgment / Viewpoint of Evaluation

判断的立場, 评价的视点

판단의 입장 / 평가의 시점

I 判断の立場 II 評価の視点

12 基準 きじゆん ~に基づいて……96

Basis of Action

基准

기준

13 関連・対応 かんれん たいおう ~に応じて/~をきっかけに……102

Dependency / Correspondence

关联, 对应

관련 / 대응

14 無関係・無視・例外 むかんけい むし れいがい ~を問わず/~はともかく……109

Unrelated Conditions / Exceptions

无关, 无视, 例外

무관계 / 무시 / 예외

15 例示 れいじ ~とか~とか……116

Giving Examples

举例

예시

16 ^{ていど} ^{きょうちよう} 程度の強調 ~さえ/~こそ……123

Emphatic Expressions

对程度的强调

강조

強調 I 強調 II

17 ^{わだい} 話題 ~というのは……132

Topics

话题

화제

18 ^{ぎやくせつ} ^{じようほ} 逆接・讓歩 ~ものの/~とはいうものの……139

Contradiction / Concession

逆接, 让步

역접 / 양보

19 ^{げんいん} ^{りゆう} 原因・理由 ~ばかりに/~からには……149

Causes / Reasons

原因, 理由

원인 / 이유

原因・理由 I 原因・理由 II

20 ^{かていじようけん} ^{かくていじようけん} 仮定条件・確定条件 ~としたら/~となると……163

Hypothetical Conditions / Definite Conditions

假定条件, 确定条件

가정조건 / 확정조건

21 ^{ぎやくせつ} ^{かていじようけん} 逆接假定条件 ~たところで……172

Adversative Hypothetical Conditions

逆接假定条件

역접의 가정조건

22 ^{ふかのう} ^{かのう} ^{こんなん} ^{ようい} 不可能・可能・困難・容易 ~ようがない/~^う得る……178

Impossibility / Possibility / Difficulty / Easiness

不可能, 可能, 困难, 容易

불가능 / 가능 / 곤란 / 용이

23 ^{けいこう} ^{じょうたい} ^{ようす} 傾向・状態・様子 ~がち/~だらけ/~げ……184

Tendency / Condition / Appearance

倾向, 状态, 情况

경향 / 상태 / 모습

I 傾向・状態 II 様子

24 経過・結末 ^{けい か} ^{けつまつ} ^{しだい} ~あげく／～次第だ……192

Process / Conclusion

经过, 结果

경과 / 결말

I 経過 II 結末

25 否定・部分否定 ^{ひ てい} ^{ぶ ぶん} ~はずがない／～わけではない……203

Negatives / Partial Negatives

否定, 部分否定

부정 / 부분부정

I 否定 II 部分否定

26 伝聞・推量 ^{でんぶん} ^{すいりょう} ~ということだ／～かねない……212

Conveying Information / Expressing Certainty and Uncertainty

传闻, 推测

전문 / 추량

I ^{でんぶん} 伝聞 II ^{すいりょう} 推量

27 心情の強調・避けられない心情や行動 ^{しんじょう} ^{きょうちょう} ^さ ^{こうどう} ~てたまらない／～ざるをえない……219

Emphasizing Feelings / Compulsion

强调某种感情, 不得不作的事情或那时的感情

감정의 강조 / 피할 수 없는 심정과 행동

28 誘い・勧め・注意・禁止 ^{さそ} ^{すす} ^{ちゅうい} ^{きんし} ~こと／～ものだ／～べきではない……228

Invitations / Advice / Warnings / Prohibitions

邀请, 建议, 提醒, 禁止

권유 / 추천 / 주의 / 금지

29 主張・断定的評価 ^{しゅちょう} ^{だんていてきひょうか} ~にほかならない／～にきまっている……234

Assertion / Assertive Evaluation

主张, 判断性的评价

주장 / 단정적 평가

30 感嘆・願望 ^{かんとん} ^{がんぼう} ~ことに／～たいものだ……240

Exclamatory Expressions / Expressing Wishes

感叹, 愿望

감탄 / 희망

索引(50音順) ……248

練習問題の解答……256

参考文献……259

1つの文法形式の意味・機能は1つではない。例えば、「～ながら」は、初級の学習項目である「同時進行」と、中級の学習項目である「逆接」の2つの意味・機能を持つ。しかし、この2つの意味は孤立して存在しているのではなく、連続的にその意味をカバーしている。

また、「～にきまっている」は、確信に近い推量を表す文法形式であるとともに、断定的発言を表すものとも考えられる。「～はずがない」は「推量」と分類した方がいいのか、「否定」と分類した方がいいのか、どこで線を引いて分類するのかが極めて難しい問題である。しかし、執筆者らの立場としては、学習者が学習する際に取り付きやすく、わかりやすいようにということを第一に考え、あえて分類を試みた。そのため学習者の混乱を招かないように配慮し、それぞれの典型的な例を出して分類するという方法を取った。1つの文法形式が複数の意味・機能を持つ場合は、それぞれのグループに収めた。例えば、「～によって」は、次の3つの課に収めた。



・話し合いによって解決する。	手段	2課Ⅱ・1
・その日の気分によって服を変える。	関連	13課1
・津波によって大きな被害が出た	原因	19課Ⅰ・1





[文法的性質についての記述]

文法形式を学習する上で必要なことは、まず、意味と機能を理解することである。さらに、自分で使えるようになるためには、それを使う場面・接続のしかた・使われる動詞の種類などについての知識を持ち、接続する言葉の制限や文末の制限などについての文法的な性質についても知る必要がある。執筆者らは、それぞれの現場の経験から、学習者のわかりにくいところや間違いやすいところを押さえて、できるだけ簡単明瞭めいりょうに文法的性質を解説しようと試みた。

[例文]

各文法形式について3～5つの例文を載せた。まず、典型的な例文を紹介し、ほかに、接続する品詞・時制・使われる場面・話題などが偏らないように、可能なかぎりさまざまなものを提示できるように試みた。各例文は基本的に普通体の書き言葉のものを主としたが、当然ながら書き言葉には丁寧体のものもあるので、手紙・テレビなどのニュース報道・スピーチ・会議の報告などに使われるものも丁寧体の書き言葉として取り入れられている。








[ 「知っていますか」  「使えますか」 (各課の1ページ目) と「練習問題」 (各課の最後)]

各課に入る前にその課で学ぶべきことをどの程度知っているかを試してみる  「知っていますか」と  「使えますか」を設けた。その課にまとめられた意味・機能を持つ文法形式をどのくらい知っているか、知っているだけでなく適切に使えるかを試す性質のものである。問題は③、②程度のものだけに限定して作ってある。  「知っていますか」はそれらの文法形式を知っているかどうかのチェックであり、  「使えますか」は適切な使い方ができるかどうかのチェックである。さらに、その課で学習したことの確認のために、本文の終わりに練習問題を付けた。その課で学んだ文法形式が適当なところで使えるか・その文法形式を使って短文完成ができるか・文法的な性質についての知識が身に付いたか・あるまとまりのある文章(談話)の中でその文法形式が使えるか、などを確認するためのものである。

[その他]

文法の力を養うための学習書であるから、説明の文の語彙はなるべく学習者の負担にならないようにした。漢字の提出については、漢字圏の学習者が本書の内容を容易に理解できるようにするため、また、非漢字圏の学習者にはなるべく漢字に慣れる機会を提供する意味もあり、レベルに合わせて読み仮名を付けた。

2 各課の構成

-   その課にまとめられた文法形式について、どの程度の基礎知識があるかを問うもの。(答えは次のページの下)
- 文法形式一覧 その課で学習する文法形式一覧。レベル別に分けて提示。レベルごとに学習しやすいと思われる順に提示した。
- 本文 見出し語
その言い換え……………【 】
使われる場面について……   
例文……………① ② ③～
接続……………  
文法的性質と意味的特徴……………▶
- 練習 その課で学習したことをチェックするためのもの。レベル順に段階的に並べてある。問題の種類はいろいろで、談話単位の中でどう使われるかという点を確認する問題も取り入れた。(答えは巻末)

